

令和8年度 北海道中学校体育大会 第47回 北海道中学校ソフトテニス大会開催要項

- 1 主 催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・苫小牧市教育委員会・北海道ソフトテニス連盟
- 2 主 管 苫小牧市中学校体育連盟・苫小牧ソフトテニス連盟
- 3 後 援 北海道・苫小牧市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・苫小牧市中学校長会・（公財）北海道スポーツ協会・苫小牧市スポーツ協会
厚真町教育委員会・北海道新聞社・北海道PTA連合会・苫小牧市PTA協議会
- 4 会 期 令和8年7月29日（水）～7月31日（金）
- 5 会 場

監督会議	7月22日（水）15:00～	場所：ウトナイ中学校（またはオンライン参加）
開始式	7月30日（木）8:30～	個人戦のみ出場選手の参加については任意とする
競技場	苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場	苫小牧市清水町3丁目3番26号 0144-36-1181
荒天時	苫小牧市総合体育館	苫小牧市末広町3丁目2番16号 0144-34-7715
	苫小牧市立苫小牧東中学校	苫小牧市旭町1丁目7-10 0144-32-5231
	苫小牧市立苫小牧東小学校	苫小牧市旭町1丁目7-10 0144-32-6231
	厚真町スポーツセンター	厚真町字本郷 0145-27-3775

- 6 競技種目 団体戦・個人戦
- 7 日 程

○第1日目 7月29日（水）	9:00：受付・公開練習 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場 ※荒天時なし
○第2日目 7月30日（木）	団体戦（男子・女子） ◇晴天時（男子・女子）苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場（20面） 8:00～8:20 到着受付 8:25～集合・点呼 8:30～開始式 9:00～17:00 競技 ◇荒天時 ※午前6時に大会HPでお知らせします。 （男子）厚真町スポーツセンター ドーム（3面）・体育館（2面） （女子）苫小牧市総合体育館（3面）・苫小牧市立苫小牧東中・苫小牧東小学校（2面） ◇表彰式…決勝終了後、クラブハウス前にて優勝、準優勝、3位を表彰する。
○第3日目 7月31日（金）	個人戦（男子・女子） ◇晴天時（男子・女子）苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場（20面） 8:00～8:20 到着受付 9:00～17:00 競技 ◇荒天時 ※午前6時に大会HPでお知らせします。 （男子）厚真町スポーツセンター ドーム（3面）・体育館（2面） （女子）苫小牧市総合体育館（3面）・苫小牧市立苫小牧東中・苫小牧東小学校（2面） ◇表彰式…決勝終了後、クラブハウス前にて優勝、準優勝、3位を表彰する。

8 大会開催区分 北海道を札幌及び14管内に分けて行う。

9 参加資格

- (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中体連会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成23年4月2日以降に生まれた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は令和8年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。
- (5) 外部指導者は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は校長から暴力等による指導措置が無いこと。
- (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、地区中体連会長が認めた複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村中学校長会である拠点校部活動はその限りではない（該当競技）。複数校合同チーム、拠点校部活動の引率・監督は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は代表監督・引率を認める。
- (8) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）と地域クラブ活動の参加を認める。
- (9) 北海道中学校体育大会における参加の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

- ① 学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎認定地域クラブ活動に所属する中学生

- ① 「北海道中学校体育大会開催基準」を満たし、その内容の履行を了承していること。
- ② 『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和7年12月22日文部科学省）（以下、「改訂ガイドライン」と言う。）に基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定された地域クラブ活動に所属した生徒であること。
- ③ 改訂ガイドラインに基づいて認定された「認定地域クラブ活動」として、全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、「令和8年度 北海道中学校体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技の細則について」及び「全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部細則」は適用されない。
- ④ 認定内容の虚偽が判明するなどして、当該自治体において認定を取り消された場合、本連盟登録承認後であっても登録ならびに大会参加を認めない措置をとる。
- ⑤ 改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間は猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。（「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。）
- ⑥ 学校部活動、認定地域クラブ活動及び地域クラブ活動のいずれかから、1つのみ全国中学校体育大会につながる大会に参加することができる。重複は認めない。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

- ① 地域クラブ活動に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。
- ② 北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
 - ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
 - エ 改訂ガイドラインを遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
 - カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 学校部活動、認定地域クラブ活動及び地域クラブ活動のいずれかから、1つのみ全国中学校体育大会につながる大会に参加することができる。重複は認めない。

C 参加を認めない場合

- ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- イ 改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間を猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。（「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。）

③地域クラブ活動は「北海道中学校ソフトテニス大会における地域クラブ活動の参加に関する細則」（以下）の内容を理解し、遵守すること。

協会・連盟 登録の義務	・日本ソフトテニス連盟に登録をしていること。
団体（リレー） 出場の条件	・申請する地区中体連は、地域クラブ活動に所属している中学生の在籍数を基準にし、以下のとおり判断する。 ①所属中学生が在籍している学校の所在地の中で、最も在籍者が多い所在地の地区中体連に申請し、所属する。 （例：A地区に所属している中学生の在籍数5名、B地区に所属している中学生の在籍数3名 ⇒ A地区中体連に申請） ②所属地区中体連決定後、所属中学生が在籍している学校の所在地が最も多い市町村の中体連に所属する。 （例：A地区B市C校に5名在籍、A地区D町E校に3名在籍、A地区F村G校に2名在籍 ⇒ B市中体連に所属） ③上記①②の条件に合わない（在籍学校がある地区や市町村が2つ以上かつどの地区も数が同数である）場合は、地域クラブ活動が日常的に活動している地区の中体連に所属することとする。 ・承認する地域クラブ活動については、本大会に出場するために設立されたものではなく、「地域」における継続的なスポーツ活動を確保しようとする目的で設立されたクラブであることとし、「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」や「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」であることが望ましい。 ※複数校から一部の選手を集めた形を意味するものではない。 ・地域クラブ活動からの出場は、申請した地区から大会に出場すること。なお、地区大会への出場の方法は各地区中体連の指示に従うこと。
指導者の公認 資格	・日本スポーツ協会公認スタートコーチ（ソフトテニス）以上の資格保有者が在籍していることとし、その資格保有者がベンチ入りすること。（申請中の者でも可） ※全国大会においては、（公財）日本スポーツ協会公認の「コーチ1」以上の保有者が在籍していること。 （設立年度は申請中の者でも可）
その他の条件	・中体連の活動の趣旨や本大会の目的を踏まえ、勝利至上主義の活動・参加とならないように十分に留意すること。 ・スポーツ庁のガイドライン、地域クラブ活動の登録所在地の自治体や教育委員会のガイドラインを遵守すること。 ・中学校の部活動で監督、外部指導者（コーチ）を務めている者は、地域クラブ活動での参加は認めない。その逆も同様とすること。 ・北海道中学校ソフトテニス大会の開催要項に従い、運営等については中体連ソフトテニス専門委員会に一任すること。 ・上記細則を満たさない場合、また虚偽の内容が判明した場合は、大会参加を認めない。

(10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

10 参加チーム数

札幌市（2）、管内代表（14）、開催地（1）、開催管内（1）の計18チームの男女とする。

- (1) 団体戦…上記の18の男女別代表チームとする。但し、参加チームが18に満たない場合は開催地の状況に応じて、開催地より2チームまで参加することができる。
- (2) 個人戦…札幌市男女4組、各管内男女各4組、開催地男女各4組の男女別各64組とする。

11 登録人数

- (1) 団体戦…監督1名、8名以内とする。
- (2) 個人戦…監督1名、選手2名とする。
 - *参加する学校は団体戦、個人戦とも外部指導者を登録することができる。
 - *引率する教員や部活動指導員、外部指導者の報告については申込用紙に記載。

12 大会規則

- (1) 現行の（公財）日本ソフトテニス連盟の『ソフトテニスハンドブック』及び大会開催要項による。
- (2) 団体戦は、予選をブロックリーグ戦とし、各ブロックの勝者により決勝トーナメント戦を行う。なお、ブロックの数は、4～6とし、原則として7ゲームマッチとする。

- (3) 個人戦はトーナメント戦とし、原則として7ゲームマッチとする。
- (4) 荒天時における団体戦は、トーナメント戦とする。
- (5) 団体戦、個人戦ともに3・4位戦は行わない。
- (6) 使用球は、公認球を使用する。なお、使用球については、大会事務局で決定するが、全国大会と合わせる。令和8年度は、団体戦ダンロップ、男子個人ケンコー、女子個人アカエムを使用する。
- (7) 荒天等の理由により、競技方法及びゲーム数等を変更する場合がある。

1.3 組み合わせ抽選

団体戦・個人戦ともに、令和8年7月17日（金）13時より開催地（苫小牧市立ウトナイ中学校）において主催者、開催地、専門委員長の立ち会いのもと、公開で抽選を行う。結果については「北海道中学校体育連盟HP」で公開する。なお、事務局では問い合わせには一切応じない。

1.4 参加料	団体1チーム	30,000円
	個人1組	7,000円

1.5 表彰

- (1) 団体戦
 - ①入賞は3位までとする。
 - ②1位には優勝旗、優勝杯（持ち回り）を授与する。
 - ③3位までの入賞者には、全員にメダルを授与する。
- (2) 個人戦
 - ①入賞は3位までとする。
 - ②1位には優勝旗、優勝杯（持ち回り）を授与する。
 - ③3位までの入賞者には、全員にメダルを授与する。

1.6 大会参加申し込み

- (1) 各地区代表は、地区中体連事務局を通して、所定の申込用紙によりEメールと郵送の両方で申し込むこと。
- (2) 所定の申込用紙は、「北海道中学校体育連盟HP」よりダウンロードし、必要事項を入力（記入）の上、
 - ①Eメールは、申込用紙データ（Excel）を添付し下記アドレスへ7月13日（月）13時必着で申し込むこと。
 - ②申込用紙（郵送）は、下記申し込み先へ7月16日（木）必着で申し込むこと。
- (3) 参加料は地区中体連一括で、申し込みと同時に下記口座（次頁）へ7月13日（月）までに振り込むこと。また、領収書については、後日、申込用紙データに記載されたアドレスにデータで送付する。
- (4) 各地区中体連事務局は、地区大会のプログラム2部を事前に全道大会事務局に送付すること。
- (5) 選手名簿提出後の選手・監督の変更及び追加については、所属長の印を押した所定の用紙に必要事項を記入し、試合当日の到着受付時に提出すること。
- (6) 拠点校部活動の登録については、拠点校部活動であることが分かる登録名にすること。
（例：〇〇市拠点校部活動、〇〇中学校（拠）等）
大会参加等の連絡は、拠点校が対応すること。

【 申し込み先 】

〒059-1306 苫小牧市ウトナイ北2丁目5番1号 苫小牧市立ウトナイ中学校内

第47回 北海道中学校ソフトテニス大会

実行委員会事務局 恵 良 学 苑

[TEL : 0144-57-6451](tel:0144-57-6451) FAX : 0144-57-6452 Email : uto20190401@gmail.com

【 参加料 振込先 】

・金融機関名： 苫小牧信用金庫（1006）

・支 店 名： 沼ノ端北支店（018）

・口座番号： 1552509

・口 座 名： 第47回北海道中学校 ソフトテニス大会実行委員会 実行委員長 山岸 弘昇

17 宿泊

指定宿泊・紹介はしない。「名鉄観光サービス株式会社苫小牧支店」を通して、弁当の紹介をする。

18 全国大会への参加

団体の男女とも優勝、準優勝した各2チーム及び個人の男女とも上位4組は、北海道を代表して全国大会への出場が認められる。全国大会へ参加する際、宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。また、移動については斡旋された航空機を使用するものとする。

※行8月19日(水) 12:20 千歳空港発 14:15 出雲空港着

帰8月22日(土) 17:15 出雲空港発 21:30 千歳空港着(個人戦のみの選手)

8月23日(日) 17:15 出雲空港発 21:30 千歳空港着(団体戦の選手) の予定。

(1) 大会要項等は本大会終了後に配付する。

(2) 全国大会は、令和8年8月21日(金)～23日(日)の3日間、松江総合運動公園にて開催される。

19 個人情報の取り扱い

(1) 大会参加者の氏名・所属・学年はプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。

(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。

(5) 引率者または監督の連絡先は、大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

20 開催要項・抽選結果等の公開について

開催要項や参加申込書、登録事項変更願、組み合わせ抽選結果等は、「北海道中学校体育連盟HP」に掲載する。

21 その他

(1) 競技中の服装は次の通りとする。

① 選手

ア 公認メーカーのゲームシャツ、ワンピースを着用すること。ただし、JSTAの公認を受けたものに限る。

イ 荒天時に使用する室内用シューズを必ず用意すること。

ウ 背中のゼッケンは、大きさB5版横(白地)とし、文字は都道府県名と学校名、姓とし、漢字または仮名を使用すること。直接スポーツシャツにプリント、刺繍したものは背ゼッケンとして認めない。

エ 背中のゼッケンの位置は下記の通りとし、同一校(団体)に同じ姓の選手がいる場合は名前の1文字を記入する。

【選手の背中ゼッケン】

(例) 苫小牧市立ウトナイ中学校 佐藤
(B5版 白の台布に特大ゴシック体)

北海道
佐 藤
ウトナイ中

1/4 都道府県名(参考フォントサイズ=120)

2/4 姓 (参考フォントサイズ=200)

1/4 学校名 (参考フォントサイズ=120)

※他の市町村にも同名の学校がある場合は、市町村名を入れてもよい。

中学校は中学校であることがわかるよう校名を入れること。(〇〇中、〇〇中学校)

拠点校で活動している学校の生徒は、練習を行っている学校名のゼッケンを着用する。

中学校以外の学校は学校名を入れ、地域クラブ活動は登録名を入れること。

※拠点校部活動での参加は、登録された団体名または、拠点校の学校名のゼッケンを着用する。

オ サポーター、テーピング、熱中症対策や紫外線対策としてのアンダーウェア・ロングアンダーウェア等の使用や着用を認める。その色は、(ステッチを含めて)単色とする。

カ はちまきをする場合は、正面に特別な文字や記号を記入もしくは印刷してはならない。

② 監督及び外部指導者のゼッケンは不要とし、IDカードで対応する。

- (2) 特別な医療器具（サングラス・装具等）を使用するときには、医療用具使用届に必要事項を記入し、到着受付時に提出すること。（オンラインで参加の場合は、監督会議2日前必着とする。）
※サポーター・テーピング・アンダーウェアの使用や着用の届けは不要とする。